

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム「養老の泉」

作成日: 平成 30年 2月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議での内容等、職員まで周知できていないため、職員の意見や要望などが反映されていない。	運営推進会議で話し合われた内容を職員間で共通理解する。	・運営推進会議での議事録を職員に回覧する。 ・運営推進介護後の事業所会議の時に職員に報告する。 ・概ね4か月に一度、事業所会議の際に評価していく。(3月・7月・12月)	12ヶ月
2	35	避難訓練を行っているが、避難経路等を明確に把握できていない。	・スムーズに利用者が避難できるようにする。 ・通報や避難誘導が的確にできるよう、各方法を隔日に把握する。	・災害箇所によって避難経路が異なるため、避難経路図を掲示し、職員全員が把握できるようにする。 ・通報マニュアルや誘導マニュアルを作成し、職員がいつでも閲覧できるようにする。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援が十分にできていない。	・本人の希望にそった外出支援ができるようにする。	・利用者さんとの普段の会話の中から気持ちを探る。 ・職員で協力して外出できるような体制を取る。 ・後でできる業務は後回しにするなど、職員で声を掛けあい、協力しあっている。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。